学びのグランドデザイン

ウェルビーイングを実現する

和歌山県立串本古座高等学校

基礎的・基本的な学び

◆教師は、生徒の主体的な学びの 伴走者として支援します。

◆知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等の育成のバランス を重視し、いずれの教科・科目でも、討論やグループ活動、発表 等の言語活動を多く取り入れた 質の高い授業を行います。

- ◆学んだことを他者に伝える(アウトプット)ことで 生み出される主体的な活動(アウトカム)の成果を 重視した学びの循環を、教科横断的に実践します。
- ◆授業において、

 多様な学習活動に取り組ませて、 そのパフォーマンスを評価します。
- ★生徒の資質・能力を多面的に評価 ペーパーテストに留まらずに、論述やレポー トの作成、発表、グループでの話合い、作品 の制作等の多様な学習活動を実践します。

◆ルーブリック評価の確立

(学びのものさし・形成的評価)

生徒の学びを導く道標として、また、授業者と生徒の 学習目標の共有のためにルーブリックを活用します。 学習到達状況を評価するために評価基準表を示し、 生徒一人ひとりが、主体的に自らの学びの修正や改善 に繋げられるようにします。

●学びを生活に活かす

年

- ●自己の在り方・生き方を考える
- ●探究を振り返り、論理的に表現する ・他者に伝える
- ●活動をブラッシュアップし、新たな活動を実行する
- ●力を合わせて協働的に取り組む
- ●仲間と共に活動する・多様な意見に傾聴する ・他者を尊重する
- ●地域で活動する ・社会づくりに参画する・地域に貢献する
- ●新たな価値を創造する ・自分の意思で行動する
- ●地域の良さに気づく
- ●探究を知る
- ●自分を知る・地域の人に触れる・ロールモデルを見つける

30の資質・能力 ◆地域のすべての子供を地域全体で育てていく視点から、進学か 社会 ら就職まで幅広い進路目標に対応した教育課程を編成します。 構築力 I−ジェンシー 価値 白己 目標 創造力 肯定力 設定力 白己 楽観性 課題 調整力 内省力 発見力 企画 自己 £ 49 911 指導力 運営力 課題 リテラシー 情報 解決力 行動力 発信力 忍耐力 自己 計画力 見通す力 情報収集 決定力 分析力 関係 3812 ケーションカ 調整力 修正力 継続力 思いやり 主体性 デ-タ リテラシ-探究心 向上心 総探を軸に3つの学びが往還する 学校設定科目の学び 人物深での学びが学校設定科目の学びへ 教科の学び 総探の学び

主体的で探究的な学び

総合的な探究の時間

- 地域や社会の人、もの、ことについての探究活動に主体的・協働的に取り組む とともに、自ら考え、持続可能な社会を実現するために行動し、社会に貢献し ようとする態度を育てます。
- 地域や社会の人、もの、ことと自分自身との関わりから問いを見いだし、その 解決に向けて仮説を立てたり、調査して得た情報を基に分析したりする力を身 に付けるとともに、論理的にまとめ・表現する力を身に付けさせます。
 - 地域や社会の人、もの、ことに関わる探究の過程において、課題の解決に必要 な知識及び技能を身に付けるとともに、地域や社会の特徴やよさに気付き、そ れらが人々の関わりや協働によって支えられていることに気付かせます。
- ・自己のあり方生き方を考え、他者との折り合 いをつけながら、自らの道を自ら切り開く力 (自己決定力)を育成します。
- ・自己と他者を正しく認識し思いを伝え合え る、他者との望ましい関係性を作る力(関係 構築力)を育成します。
- これからの社会を生き抜くための基本的な力 としての、聞く、読む、話す、書く力(⊃≥ ュニケーション力)を育成します。

地域まるごとキャンパス構想

体験的な学び

- ◆学校設定科目や総合的な探究の時間を中心に、仲間や地域の人 とのかかわりの中で学びを深める、地域をフィールドにした特 色ある教育活動を展開します。
- ◆社会に対する関心を持ち、自ら課題を見つけて主体的に関わろ うとする意識を醸成するために、SDGs の視点を取り入れた 学びを、授業や特別活動の中で積極的に実践します。



教科横断的な学校設定科目

地域の教育資源を活かし、生徒の興味や関心を学びのス タートとして主体的な学びを実現します。

◆串本・古座川地域における貴重な自然や文化を探究す ることは、地域が持つ魅力の再認識と、培ってきた文 化の継承、新たな形での活用を考察する一助となりま す。それは、地域への愛着を育むとともに、自らのあ り方・生き方を考え、確固たる世界観や価値観を確立 することにつながります。

また、世界的に最先端の宇宙施設や、確かな実績を積 んでいる試験場など、未来を担っていく技術や産業の 一端を垣間見ることは、主体的に課題に取り組み変化 に柔軟に対応する力、将来への展望など、これからの 社会に必要な能力の獲得へと繋げます。

- ●論文にまとめる
- ●活動を計画する・活動を実行する
- ●活動を評価する・活動を改善する
- ●評価と改善を繰り返す
- ●課題を見つける・情報を集める・情報を整理分析する
- ●仮説を立てる・解決策を見つける・解決策を実行する
- ●問いを立てる・課題をつくる・根拠を探す・答えを見つける
- ●情報の収集方法や調査方法、検証方法を知る
- ●「聞く・読む・話す・書く・メモを取る・調べる」を高める